**Ⅱ　一般会計、特別会計**

１　概要

(1)　一般会計、特別会計の決算状況



一般会計、特別会計の予算現額４兆1,019億8,000万円に対し、歳入決算額は４兆

695億8,300万円で収入歩合は99.21％となっている。

また、歳出決算額は４兆406億9,900万円でその執行率は98.51％となっている。

当年度の決算額を前年度と比較すると、歳入決算額で8,535億1,400万円、率にして

17.34％、歳出決算額で8,397億100万円、率にして17.21％の減少となっている。

１　概要

(2)　一般会計、特別会計の純計



一般会計と特別会計、特別会計相互の間に繰入れ、繰出しがあるので、その重複部

分を差し引いた歳入純計額は３兆7,425億5,400万円で、前年度と比較して8,465億

7,700万円、18.45％の減少となっており、歳出純計額は３兆7,136億7,000万円で、

前年度と比較して8,327億6,400万円、18.32％の減少となっている。

 (3)　一般会計、特別会計の実質収支





一般会計における歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、183億2,000万

円の黒字で、６年連続の黒字となった。

歳入総額の中には翌年度へ繰り越すべき財源77億7,500万円が含まれており、形

式収支からこれを差し引いた実質収支は105億4,400万円の黒字となっている。実質

収支は前年度に比べ、151億9,500万円悪化したが、４年連続の黒字となった。

一方、特別会計における実質収支は98億円の黒字となっている。